



かなざきひさの町政報告

www.kanazaki-hisa.com

2026（令和8年度）当初予算 可決

予算規模は全会計合わせて240億9261万2千円で前年度比2.1%減
小中一貫校建設等の大規模事業を控えており、嵐の前の静けさと町長自身が述べています。
堀内会館等整備事業（1億698万円）に関しては付帯決議を提出、賛成多数で可決しました。
（反対者 星議員・笹本議員・石岡議員）

付帯決議

堀内会館に関する陳情が多数提出され、近隣住民の理解を得られないままの予算計上と推察できます。
また、堀内会館の町移管の前に浮上している金銭問題や※駐車場としての民間への又貸し問題、その他整備後の堀内会館の管理運営の課題など未解決の部分を解決してからの予算執行とするよう、議会として求めました。



※駐車場問題の概要

- ・無断の収益化: 土地を無料で借りていた民間団体「堀内会館運営委員会」が、敷地内の来館者専用無料駐車場（8台分）を一般向けに有料で貸し出していたことが発覚。
- ・契約違反: 町有地を無料で貸し出す前提条件に反するため、葉山町はこれを契約違反と判断
- ・実態の不透明さ: 2023年6月頃から有料化されていたとみられますが、徴収方法や得られた総額などの詳細は不明

補正予算

アメリカ・イラン紛争の影響により各種資材価格が高騰し工事関連の予算が増額
・町道復旧工事 617万円 ・長柄小トイレ改修工事 800万円

かなざきひさの一般質問 令和8年3月16日

1・ごみ行政について

逗子市の生ごみの搬入は11月を目指すのか。	逗子市と合意がとれている。（環境部長）
そのためには資本費と遅延による逗子市の損失部分の解決が必要だが。	資本費は5億800万円。逗子市の損失額は弁護士同士での協議を進めている。（環境部長）
逗子市の損失額は共和化工（株）に請求する姿勢は変わっていないか。	事業者には、はっきりと伝えてある。（環境部長）
事業者から追加工事や物価スライド等の合計額7億7000万円の請求がきており、訴訟提起の明記もされていたが、追加工事額の決定後に物価スライドの話し合いになるのではなかったか。	今回の通知はこれまでの合意事項とは相反していると認識している。（環境部長）



「町民とともにある議会」を目指します！

1・ごみ行政について(続き)

追加工事費も8000万円が2億円になっているが。	呑める金額ではないと通知した。 (環境部長)
事業者からの職員派遣を継続しなければ臭気等の保証はできないとの通達も来ているが。	4月以降は町職員のみで行う。 臭気等のトラブルがあった場合は契約書に則って、 瑕疵担保責任を取ってもらう。(環境部長)
犬のうんち回収ボックスの財源は犬の登録手数料178万円とのことだが、持ち帰りを徹底させているので、ボックスが必要とは思わない。その財源を使ってペットを飼っている人への終活セミナーを開催した方が良くと思うが。	持ち帰りのルールを守らない飼い主が道路におきっぱなしにしたうんちを、町の美化のため気づいた人が拾って捨てるためのボックスである。(環境部長)

2・交通問題について

はやまるタクシーの上山口・木古庭地区での運行計画は。	今のところ想定していない。(政策財政部)
はやまるタクシーを選挙の際、投票所への送迎に活用してはいかがか。	駐車場の問題もあり、期日前投票所というのは研究の余地があると思っている。(総務部長)
高齢者タクシー券を障害者タクシー券のように、一回に数枚の使用を可能にすべきだが。	前向きに検討したい。(福祉部長)

3・小中一貫校について

196億円の経費をかける妥当性を模索するための方策は。	懇話会のような形で話しを聞きたい。(町長)
イノベーションコモンズとは。	学校内に交流の空間を併設する。(教育部長)
夏休み前までには図書室等を使って運用実験をするとのことだが、生徒の参加は。	生徒を巻き込むかは学校と協議していない。(教育部長)
すでに始まっている分離型小中一貫校においても、教員の交流が主流のようだが、児童・生徒の教育がどのように変わったのか。	教科面に関しては2年目からの取り組みになる。(教育長)
上山口小学校は特色のある学校として残すとのことだが、中学入学の際は小中一貫校教育の枠からはずれるのはないか。	教育ポリシーを6校合わせるので、そのような不都合は生じないと思う。(教育部長)
上山口小学校での中学校給食の配食については。	令和9年度までの期間限定なので、もう少し検討をする。(教育部長)



葉山町議会 本会議録画配信

<https://hayama-gikai.gijiroku.com/>

視聴はこちらから

